

県・湖西浄化センターにマンホールトイレ施設ができました

滋賀県（下水道課）は、湖西浄化センターが雄琴学区苗鹿地区の一時避難場所となっていることから、令和4年度に浄化センター苗鹿公園にマンホールトイレ施設を作りました。そして令和5年6月22日に大津市（危機防災対策課）と近隣学区（雄琴学区、下阪本学区）の自主防災会に対して使用方法を説明しました。

この一時避難場所は雄琴学区地域内にあるため、下阪本学区としては避難場所としては指定しておりませんが、災害時には近隣地域として使用は可能です。ただし、使用にあたっては、全て使用者の責任で設営、管理、後片付けを行うこととなります。

施設の原理は、災害時にマンホールトイレを設営して使うとき、浄化センターの処理水を5個のマンホール下の管に流し込み、常時流れる水洗トイレの水として利用します。この5個のマンホールの上に簡易便器と簡易テントを設営し5カ所のトイレとなります。下記写真のとおりです。

(2023年6月22日 下阪本学区自主防災会)

